

日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名	患者背景因子スコアをもとにした肺癌縮小手術の予後解析に関する多機関共同研究
当院の実施責任者	(所属) 気胸研究センター (氏名) 坪島 顕司
他の研究機関および各施設の 研究責任者	千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学 鈴木秀海 千葉県がんセンター 呼吸器外科 岩田剛和 国際医療福祉大学熱海病院 呼吸器外科 吉田成利 君津中央病院 呼吸器外科 飯田智彦 済生会習志野病院 呼吸器外科 溝渕輝明 千葉労災病院 呼吸器外科 安川朋久 成田赤十字病院 呼吸器外科 澁谷潔
研究の目的	肺がんの手術には、標準的な方法（肺葉切除術）と縮小手術（肺葉切除よりも小さな範囲を切除する部分切除、区域切除）があります。この研究は、何かの理由で縮小手術を受けられた患者さんの体の状態と、その後の治療成績を詳しく調べることを目的としています。患者さんの年齢や持っている病気の重さ（脆弱性）は術後の経過に大きく影響します。しかし、どのような患者さんが縮小手術に向いているかを判断するための明確な基準はまだ十分ではありません。そこで、患者さんの健康状態を評価するいくつかのスコアを使い、術後の生存率や再発率との関係を調べます。この調査によって、今後より安全で効果的な手術方法の選択に役立つ情報を得ることを目指しています。
研究の方法	本研究は、過去に手術を受けられた患者さんの診療記録を利用して行います。新たに検査や治療をすることはありません。 各医療機関で患者さんの病気の状態や治療経過について記録された情報を集め、匿名化したデータを千葉大学で統合して解析します。
対象となる方	当院で 2015 年から 2017 年にかけて、肺がんの手術を受けられた患者さんが対象です（10 名程度）。
調査期間	西暦 2025 年医学研究倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日
使用する情報・試料	カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します (性別、年齢、BMI (体格指数)、喫煙歴、既往歴や合併症の有無、術式 (どのような手術を受けたか)、病理診断の内容 (がんの種類や進行度など)、術後の経過 (再発の有無や生存期間など)、術後の合併症の有無)

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。 本研究のために収集したデータは共同研究以外では使用せず、研究終了後5年間保管し、その後はすみやかに消去します。
試料/情報の他機関への提供 有無、および提供方法	あり 本研究で使用する情報は、患者さんの個人情報を削除し、匿名化したうえで各施設から代表施設である千葉大学に送られます。情報を送る際には、安全に管理された方法を使い、第三者に漏れないよう十分注意しています。また、患者さんの名前や住所など個人が特定できる情報は一切含まれていません。千葉大学では、各施設から送られた匿名データをまとめて解析し、研究を進めます。 このように、情報は厳重に管理された環境でやりとりされますので、安心して研究にご協力ください。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問合せ先	公益財団法人日産厚生会玉川病院 （所属）気胸研究センター （氏名）坪島 顕司 （電話番号）03-3700-1151
備考	なし